

こんにちは

第 170 号

2022年(令和4年)

8月1日発行

須坂市議会です

発行 ● 長野県須坂市議会

発行責任者 ● 議長 塩崎 貞夫

編集 ● 市議会広報特別委員会



7月9日 紺野美沙子のおはなし玉手箱「第1回はじめてのよもやま話」
【子育て就労総合支援センター bota (ぼーた)】 ~写真提供 ㈱ Goolight~

6月 定例会

6月7日~
6月29日

補正予算 7 億 4,254 万円可決	P 2
常任委員会	P 3
分科会 (補正予算)	P 4
一般質問	P 5 ~ 21
審査結果	P 22
政務活動費報告	P 23
教えて議会のこと! (拡大版)	P 24 • 25
市民の声	P 26

9月定例会は8月30日(火)開会の予定です

6月
定例会経済・感染防止対策等に
7億4,254万円

補正予算

補正予算の主な内容

第3号

5億1,795万5千円

- ★新型コロナ「4回目」追加接種実施 (6,732万8千円)
- ★住民税非課税世帯(昨年度本給付金対象除く)へ1世帯10万円支給 (9,755万3千円)
- ★賑わい創出拠点「やまじゅう」の管理委託・駐車場工事 (663万円)

第4号

2億2,458万3千円

- ★中学生までの子ども1人につき3万円(所得制限なし)の子育て応援給付金支給事業 (1億9,500万円)
- ★地域公民館・旧上高井郡役所サーマルカメラ配備 (185万2千円)
- ★柔道場・剣道場などの外トイレ(6カ所)の洗面台の自動水洗化 (775万円)

今定例会は、2022年度補正予算案2件のほか、条例案など15件について審議し、全て原案のとおり可決・承認した。
また、請願3件を採択し、意見書3件を可決した。

提案された一般会計補正予算案は2件で、須坂市独自の経済対策や感染防止対策、子育て支援など、国の補助金を最大限に活用するもの。
予算決算特別委員会での審議を経て、本会議の採決では全会一致で可決した。
また、請願3件について審議し、採決の結果、賛否は分かれたものの「採択」となり、同意見書提出となった。

請願・陳情・意見書

再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書提出についての請願書
請願者 日本国民救援会須高支部 支部長 永井光明 ほか1名
紹介議員 竹内 勉 佐藤壽三郎
採決結果 採択し、議員提出の同意見書を可決

討論

本意見書は、無実の人が救済されるのに余りにも歳月を要するため、この課題の解消策として法改正を求め、再審の扉を開けるよう要求するもの。
罪を犯していない人が、犯罪者として、法による制裁を受ける冤罪は、一人の人生を破壊し、人格までも否定される。
判決が確定しても、そもそも罪を犯していない人が、裁判のやり直しを求める権利が「再審請求」である。誤って有罪となってしまう人が、復権される最後の手立てである。

賛成

佐藤壽三郎

「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書」採択を求める請願書
請願者 連合長野高水地域協議会須高地区連合会 会長 荻原公和 ほか1名
紹介議員 荒井 敏
採決結果 採択し、議員提出の同意見書を可決

討論

本意見書では、「義務教育費国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられることで、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題」とあるが、実際は国庫負担に不足する財源は税源移譲で確保されている。その状況で国庫負担の拡充を求めることは、引き下げた分を元に戻そうという意図が明確で、政府・与党合意の軽視につながりかねない。

反対

堀内 章一

「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書」採択を求める請願書
陳情者 連合長野高水地域協議会須高地区連合会 会長 荻原公和 ほか1名
紹介議員 荒井 敏
採決結果 採択し、議員提出の同意見書を可決

討論

小学校全体で35人学級への引き下げを行うのは、教育効果が十分、かつ、実証的に分析・検証されていない現段階において、「さらなる少人数学級推進については、まだその時期に達していない」と認識しており、意見書についても反対する。

反対

堀内 章一

★可決となった意見書は国会や関係機関へ提出しました。

総務文教

水槽付き消防ポンプ 自動車の取得

委員長 古家敬男
副委員長 宮坂成一
委員 堀内卓一
西澤えみ子
浅井洋子
石合敬

Q 一般競争入札で応札が2者だけの理由は。
A 消防車両は特殊であるため、装備を取り扱える業者が限られたためと考えている。

Q 更新する車両は、走行距離3万5千km程だが更新時期は妥当か。
A 車両は17年経過しているが、メーカーでは概ね15年経過した場合、部品を取り置きしないため、妥当な更新時期と考える。

Q 新たに装備する圧縮空気消火装置とは。
A 水と泡の混合液に圧縮した空気を入れる装置で、少ない水で効率的に消火することができる。

《全会一致で可決》
市税条例等の一部改正
「個人の市民税に



更新予定の水槽付き消防ポンプ車等を現地調査

係る給与所得者の扶養親族等申告書の記載事項に133万円以下の所得を有する配偶者の氏名を加える」とあるが、市民の利便性は。
A 従来の扶養親族等申告書は、所得税との共通様式のため、控除が住民税のみ該当する場合、記載欄がなく別途住民税の申告書を提出する必要があった。改正により、一つの手続きで済むようになる。

《全会一致で可決》

経済建設

「やまじゅう」の指定 管理者が Uインターナショナル に決定

委員長 水越正和
副委員長 牧重信
委員 荒井勉
竹内敏
中島勉
霜田剛
田島義浩

Q 指定管理者に委託して、出店者の応募がなかった場合の責任は。
A 3年間の契約だが、場合によっては1年で見直すことも考えている。

Q 指定管理者の関係者が起業のために出店

することはないか。

A 指定管理者の直営店を出店するということは、条例に基づき注視していく。

賛成討論 国の補助金を活用して施設を作っても、失敗した事例がある。環境は厳しいが前向

福祉環境

コンビニでの印鑑証 明書交付にはマイナ ンバーカードが必要

委員長 久保田克彦
副委員長 荒井一彦
委員 宮本泰也
岡田宗之
酒井和裕
佐藤壽三郎

印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

Q コンビニで印鑑証明書を取得するときは、印鑑登録証は必要なのか。
A マイナンバーカードのみ必要となる。

《全会一致で可決》

Q 従来どおり窓口で交付を受ける場合、マイナンバーカードは必要なのか。

A 必要ない。印鑑登録のみ必要となる。

Q 市民ホールに設置する多機能端末機の決

きに実施してほしい。

《全会一致で可決》

凍結防止剤散布車取得

Q 現在、市には3台あるとのことだが、老朽化による購入か。

A 20年以上経過した車両が廃車となったことから新たに購入するもの。

《全会一致で可決》

水道事業給水条例の一部改正

Q 水道メーターの口径150mmの料金区分を新たに設ける理由は。
A 今後建設されるイオンモールの使用水量を鑑みて設けるもの。

《全会一致で可決》

果実をイメージできるシンボルマークの作成

作成する目的は。

A 須坂市を代表する果物で一般公募によりシンボルマークを作成し、市の産地であることをPRしていく。

信州須坂ハーフマラソン大会の中止

Q 今まで34回の大会を実施する中で、毎回改善点を検討しているのでは。

A 2018年からハーフマラソンとなつて、コースが不評、小中学生の参加者が減少しているなどの課題があり、来年度以降、このまま続けてよいのか等含め、実行委員会での検討が必要。

Q コンビニ交付での本人確認については。
A マイナンバーカードを使用するため、4桁の暗証番号の入力が必要となる。

《全会一致で可決》

2022年度

補正予算

公会堂・体育施設整備

屋部町公会堂の新築に伴う防災行政無線の移設費 434万7千円

Q 移設費が高すぎないか。

A 特殊な機器のため、設置と管理を専門業者に随意契約しており、その業者から見積を取っている。新規設置の場合、1千万円程になるので、移設費は妥当な額と考えている。

自治総合センター補助金 500万円

Q 要望の状況は。

A 一般コミュニケーション事業の公会堂備品については、毎年各町に要望調査を行い、今年度は19町から要望があり4町を申請した。そのうち2町が採択された。

体育施設のトイレ改修工事 775万円

Q 外トイレは入口にドアがあるものばかりだが、安全対策は。

A 体育施設だけでなく、他の公共施設も含め関係課で検討したい。
Q 体育施設のトイレの水洗化等の状況は。
A 水洗化等されていないトイレもあるが、北部体育館・市民体育館・勤労者体育センターは対応済み。



防災行政無線移設工事予定箇所を現地調査（屋部町公会堂）



県民須坂運動広場南側の外トイレ改修予定箇所を現地調査

移住・商業・道路

移住支援金

780万円

Q 都市圏からの移住者に対する支援金とのことだが、何組が移住を決めているのか。

A 子育て世帯の加算のない旧制度で該当の見込まれる方が7件、子育て世帯の加算のある新制度で3件を見込んでいる。

「賑わい創出拠点やまじゅ」指定管理委託料

663万円

Q 須坂市民のためになる施設となるのか。

A 指定管理者が実施するマルシェ等のイベントをとおして、賑わいが創出できるようにしたい。

Q 施設の規模からすると駐車場が7台分では少ないので、隣地を活用する等、増設は考えていないのか。

A 今後の状況をみて場合によっては指定管理者と協議していく。

道路改良事業（防災安全） 2億6442万円

Q インター周辺のみならず、通学路も整備することだが、場所はどこなのか。

A インター周辺では、井上小学校福島線、村山八町線、井上駅跨線橋線、その他市道の米持東中学校線、亀倉米子線で実施していく。

Q 通学路の整備場所は誰が決定したのか。
A 今回の安全対策は道路管理者の長野県、須坂市、警察等すべての機関で決定したもの。

保育園・教育・コロナワクチン

保育所等処遇改善臨時特例事業補助金 1139万7千円

Q 保育士の処遇改善のための補助金だが、保育士の給与はどのくらい上がったのか。

A 常勤の保育士で月額9千円、年収で3%以上改善しないと国の交付金対象にならないため、その金額は超えていると考えている。

小中学生の自然体験学習宿泊費 43万円

Q 食料費や燃料費の高騰で、ペンション宿泊費が上がったことによる、保護者負担軽減のための公費負担だが、今後物価が上がる可能性はあるか。

A 保護者の負担額は、過去の「青年の家」活用時の負担額15000円程度と同額で継続している。

校外活動コロナ対策費 903万円

Q 新型コロナウイルス感染拡大によるキャンセル対応と大型バスの増台分とのことだが、1台に何人乗車予定なのか。

A 大型バス1台の定員は約55人だが、今回は多くても35人と考えている。

新型コロナウイルス接種 6732万8千円

Q 60歳以上等で4回目の接種が進められているが、3回目の接種率が低い状況で接種率を上げる方策は。

A 3回目を希望される方には、一部の個別接種実施医療機関で接種可能となっているが、7月は集団接種でも受け入れる予定。また、広報須坂7月号で、新たに追加されたノババックスワクチンを周知していく。

千円単位、四捨五入

一般質問

ズバリ！ 市政を問う

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。
本定例会では、6月14日から17日までの4日間行われ、16人の議員が質問しました。掲載は質問順としています。

一般質問項目

霜田 剛

- 暮らしを守る安心安全の町づくり
- 高校再編

中島 義浩

- 教育行政（コロナ感染対策含む）の課題
- 保育・幼稚園・遊具設置施設管理
- 道路行政・中心市街地利活用
- 道交法施行規則一部改正の対応

佐藤壽三郎

- 須坂の宝である子どもたちをどう護るか
- みんなで支えあい穏やかに暮らせる須坂を
- 市民のため、子孫のために
- 市職員の副業

酒井 和裕

- 学校並びに自治会の役員の現状とあり方
- 地方創生を進める中で、中・長期的な展望に基づいた須坂市の目指す将来像

岡田 宗之

- 安心安全なまちづくり
- 広域連携
- 市立博物館分館

荒井 一彦

- 重伝建選定の進捗状況
- クラウドファンディング型ふるさと納税

古家 敏男

- 社会福祉協議会の生活支援事業
- コロナ禍での市内事業者への支援策
- 市より各区への補助金および支援策

荒井 敏

- 市内の幹線道路に関する問題
- 高齢者の交通問題
- 自転車に係る交通問題

宮本 泰也

- 戦争のない未来をどう創るのか
- 須坂市の景観・環境をどう創るのか
- ふるさと納税型クラウドファンディング
- 子育て政策

水越 正和

- 学校における部活の今後のありかた
- 新型コロナウイルス対策

石合 敬

- どこか怪しい600万円もするはずのない絵画購入
- 市議会の採決に対する市長の発言
- 信州須坂ハーフマラソン等のイベント

浅井 洋子

- 未来を託す子どもを育てる教育のまち
- 幸せに健やかに過ごせるまちづくり

竹内 勉

- 井上地区の給湯器等の水漏れ対策の進捗状況は
- コロナ、ウクライナ侵略、感染防止と経済再建を一体で
- 2050年CO2排出ゼロで気候危機打開を
- 動物愛護の気持ちを大切にしたい取り組みの強化を

西澤 えみ子

- 安心・安全なまちづくり
- ふるさと納税返礼品

久保田克彦

- 小・中学校の学校徴収金
- 学校は地域づくりと密接不可分～小規模校として存続する道も丁寧な議論を
- コロナ禍での生活困窮者と生活保護行政

堀内 章一

- 物価高騰等に対する地方創生臨時交付金の活用
- 太陽光パネル大量廃棄時代到来
- サニタリーボックス設置

霜田 剛 議員

須坂新校は地域に愛され、
全国に誇れる立派な素晴らしい高校になればよい



アールエフのモニタリング未調査は 市には指導権限がなく対応に苦慮

暮らしを守る安心安全
の町づくり

問 今日までの、一連の行動への市民の不信感に対し、アールエフには信頼回復・市民生活の安心安全のために、速やかに誠意ある調査報告書の提出を願う。

市民環境部長 県も調査要請のみでは対応できず、富士通とアールエフとの不動産売買契約に基づく、毎月の調査・結果報告の再開について引き続き働きかけを行う。

問 県外所有者の放置空き地に雑木・雑草等が生い茂り、歩道や隣接住宅に枝が張り出し、ごみの投げ入れ、虫の発生、防犯上等迷惑空き地となっている。

市民環境部長 過日、草刈りが実施されたが、立木は未処理。2023年4月からの民法改正も踏まえ対応を検討。

問 過日、4区長・3小中学校長連名のグリーンベルト設置等の要望書を提出したが、

市民環境部長 危険性の高い所から順次整備する。

高校再編

問 高校再編改革に避けて通れないものに「激変する新たな社会への対応」と「極端な少子化」があるが、

教育長 先進的なデュアルシステムと新たな普通科が連携し、化学反応を生み出す学びの場を広げたいという提案が再編成の柱だ。

問 新たな普通科モデル校が紹介されたが、

教育長 須坂新校も地域資源を学びに生かし、地域としてどんな高校が欲しいか、何ができるかの提案が必要。



グリーンベルト等要望書提出の通学路（穀町～臥竜公園入口）

いじめを傍観する子どもへの指導は 「許されない」という認識を持たせる

問 2021年度の須坂市の小中学校のいじめの実態について、文科省への報告件数は、**教育長** 小学校44件、中学校41件。**問** 「いじめ」の態様は。**教育長** 小学校では冷やかし、からかい、悪

口が最も多く、次が叩かれる、蹴られるという一時的な暴力行為。中学校では、男子は冷やかし、からかい、悪口が一番多く、叩かれる等一時的な暴力行為。女子は、冷やかし、からかいが一番多く、次が無視や仲間はずし。

中島 義浩 議員

いじめを傍観せず「勇気ある言葉」で一步踏み出すことがいじめの減少になると考えます

問 「いじめ」を傍観する子どもたちが小学校・中学校でおおむね40%。傍観してしまいう子どもたちへの具体的な指導は。**教育長** 被害者にとつて傍観者は、加害者と同じ位置にいると理解を深めること。「いじめは許されない」という正しい認識と「いじめを見逃さない」態度を身に付けさせたい。**意見** いじめを傍観する子どもたちが「勇気のある言葉」で一步踏み出すことができれば「いじめ」の減少に繋がると期待する。**問** 21年度、須坂市の不登校児童数は。**教育長** 小学生26人、中学生65人。小中学生共に昨年度より1名増という状況である。**問** 標準力バンの購入者数は。**教育長** 導入初年度の21年度32人、22年度20人。2年間で52人使用。**問** 「学校給食」食材価格の高騰の影響は。**教育長** 価格上昇の少ない国内産の食材を選

び、献立を工夫するなど保護者への負担を考慮し、給食費の値上げは考えていない。

保育園・幼稚園・遊具設置施設管理

問 保育園の砂場は、犬・猫の糞尿から園児は守られているのか。**教育次長** 公立保育園でも、夜間や休日



シートをかける対策を実施する。**問** 須坂保育園送迎用駐車場へ街路灯設置を。**教育次長** 地権者に相談し、足元を照らすことのできるライト等、設置の方向で検討する。**問** 使用済み紙おむつは保育園で処分を。**教育次長** すぐには困難だが、今後、保護者会の費用負担や保管場所等を含め検討する。

道交法改正への対応

問 安全運転管理者の業務拡充とは。**総務部長** 公用車運転時にアルコールチェックで検査しているが、今後は運転前後で行う。



保育園等、砂場の衛生管理の徹底を

佐藤 壽三郎 議員

御開帳、御柱祭の御利益により、コロナ第6波は沈静の兆しあるも、油断禁物ですぞ



子どもたちを病気からどうつ護るか 安心して医療を受けられる支援こそ

須坂の宝である子どもたちと市民をどうつ護るか

問 県立こども病院に、この4月に発足した。この朗報をいかに、市民に提供するのか。

健康福祉部長 小児がんは、風邪のような症状や痛みが続く症状で医療機関を受診し検査した結果、がんと診断されるケースも少なくないとのこと。

保護者から受診や治療についての相談があった時には、県や医療機関とも連携して、安心して医療を受けていただけるよう支援していく。

問 医療的ケアの必要な子どもや家族の支援センターが4月、県庁に設置されたことについて。

健康福祉部長 既に医療や療育に関わる支援

者と保健師等が連携をとって支援にあたってきた。医療的ケア児支援センターが開設されたことで、より一層個々に合わせた支援が提供できるよう連携を深めていく。

問 信大医学部附属病院が「頭痛外来」を開設した。偏頭痛の患者は、全国でおよそ80



県立こども病院
(健康づくり課提供)

0万人。「これまでは痛みを和らげる対症療法だったが、去年画期的な予防薬が国内で認可され、病院ではこうした最新の医療も提供する」とのこと。須坂市の対応について。

健康福祉部長 受診を希望される方は、かかりつけ医からの紹介が必要となる。

市民が必要な治療を選択できるよう、適切な情報を提供し、安心して医療を受けて頂く

るよう支援する。

シャトルバス構想

問 イオンモールと市街地を結ぶシャトルバス運行を提案する。

市が4月に実施した「無料バスで巡ろう」運行は、その目論見と捉えてよいか。

副市長 開業するイオンモールを訪れる方々の市街地への回遊を想定しての実証運行を実施した。

市職員の副業

問 この4月から試行されている「須坂市地域貢献活動応援制度」について。

総務部長 公務員の兼業は法による公務の公正の確保、職員の品位の保持等のため制限されている。活動を通じて社会貢献や職員の能力向上等に期待し、制度の浸透を図りつつ、行政サービスの向上に努めていく。

新産業創出で企業誘致を進めては 空き用地もなく法規制もあり厳しい

問 地方における企業誘致は、雇用創出や経済活性化の有効策のひとつで、ひっ迫する地域経済を立て直し、自治体として存続していくための稼げる地方への足がかりである。企業が納める税金だけでなく、新たな産業が育

つ可能性もあり、起業する人や移住者が増えれば地方財政も潤い、雇用の拡大や人口流出の防止策になることから積極的に企業誘致を進めては。
市長 現在、市内には新たな外部企業を誘致するための空き用地が

酒井 和裕 議員

高齢化が進み自治会も担い手不足になりつつあるが、行政・区での話し合いで良い方向性を

十分でなく、工業系の用途地域外や市街化調整区域内の既存企業の拡張についても法規制により進められない。
問 富士通(株)が撤退して10年以上が過ぎ、その間、日滝産業団地は県の努力で、また、富士通(株)の口利きで太陽誘電(株)が来たが何年かで撤退、イオンモールも(株)長工からの出店の話があり、(株)長工と須坂市の努力により実現したが、市独自の企業誘致の施策は少し弱すぎるのではないか。
市長 インター周辺地区の開発を支援する事が最優先である。岩盤規制とも言われる農地法等は、厳しい規制のため、外部企業を誘致する開発を進める状況にない。
問 イオンモールの開発に伴い、中心市街地の商業施設、特に大型スーパーやドラッグストア等は相当な痛手を受け、撤退することもあると考えられ、それにより高齢者等の買い物難民も起こる可能性をどのようにみるのか。

問 PTAは任意団体であり、入会義務はないが、保護者のほとんどが加入し、子どもたちの教育向上など多くの成果を上げている。

教育行政

市長 イオンモールの開発は、中心市街地への影響は少なからずあると思うが、イオンモールに全て流れることはなく、市内にある多くの事業者は自助努力により、魅力ある店づくりに取り組んでいる。

反面、活動に対する多忙感、女性の社会進出、高齢化に伴う介護問題などのために、PTA役員のなり手がいない課題をどのように捉えているのか。
教育次長 須坂市においても保護者のほとんどが加入しているが、少子高齢化や働き方の多様化で役員のなり手不足が生じている。話し合いの中でより良い方向性を見つけない。



インター周辺、ものづくり産業施設内の建設途上の工場建屋

令和元年東日本台風の災害復旧は

ほぼ完了している



岡田 宗之 議員

風水害が発生する季節です。精度が高い情報が早期に提供されるので早目の安全対策を！



北相之島の千曲川堤防

安心安全なまちづくり

問 福島・相之島地区堤防強化工事の進捗状況は。

まちづくり推進部長

進捗率は、福島60%、相之島地区は50%。

問 気象庁からの「氾濫危険情報」の発令が3時間前に繰り上げになった。その情報の活用と対応は。

総務部長 避難準備の

時間が従前より長く確保できることや早期に警戒本部を設置し、情報収集や避難場所開設準備を行うことが可能となり、より安全な避難行動に繋がると考える。空振りをしていく。

問 機能別消防団員制度で何名入団されたか。

消防長 消防団員を経験された第1種13名と地域から推薦された第

2種19名の計32名。**問** 消防団員報酬支払方法の今後の方向性は。

消防長 出動に関する手当から個人支給ができるようにしていきたい。

問 国土交通省が進めている「かわまちづくり計画」の進捗状況は。

まちづくり推進部長 福島スポーツ広場に隣接してカヌー発着所を年度内に完成予定。

問 今回の竜ヶ池のポート転覆事故を受けて今後の対策は。

まちづくり推進部長 竜ヶ池遊船所ボート安全管理マニュアルを作成した。①乗船を2歳以上②子ども用と一般用の救命胴衣を設置③吹き流しを設置④毛布・バスタオル等を用意⑤動力付き救命ボートの導入は他所の状況を見て研究していく。

広域連携について

問 須高地域のより強い結びつきを図るため

総務省が掲げる「定住自立圏構想」に取り組んで。

副市長 現在は、条件である昼夜間人口比率の条件を満たした場合

には、構想の可能性を探っていきたい。

市立博物館分館

問 笠鉾会館ドリームホール1階を従来どおり無料でできないか。

社会共創部長 地域の皆様や関係団体の意見を伺い検討していく。

問 市街地に立地している施設として近隣商店街と連携を進めたらどうか。

社会共創部長 意見交換から始めていく。

問 東側隣接地に蔵づくりの空き家と空き地がある。利活用の可能性について前向きな調査研究をしていただきたい。

社会共創部長 利活用については財源も含め十分な検討が必要。

社会福祉協議会の支援事業は

コロナ禍での生活福祉資金貸付等



古家 敏男 議員

新型コロナが長引いていますが、いろいろな支援策を利用して、頑張りたいです。

問 緊急小口資金（主に休業された方向け）と総合支援資金（主に失業された方向け）の貸付け状況は。

健康福祉部長 2020年度と21年度を比べ、緊急小口資金は、件数と総額が減少。総合支援資金は件数と総額が増加している。新型コロナで収入が減少し、貸付を受けながら求職活動を行っているが雇用や事業収入の回復ができず、長期貸付けを受けている人が増えている状況。

須高地域成年後見支援センター

問 社会福祉協議会の法人後見受任に向けての準備状況は。

健康福祉部長 社会福祉士の資格を持つ職員が4名体制で、専門研修の受講や法人後見業務に関する実施要項

の整備を進めている。

問 法人後見に対しての報酬の支払いは。

健康福祉部長 後見人の報酬は、後見人が家庭裁判所に報酬付与の申立て、被後見人の財産支援内容に応じて家庭裁判所が決定。法人後見の場合手続きは一緒だが、資産状況によつては支払わなくてもよい場合がある。資産のない方や、若い頃から障がいのある方など長期間にわたり利用しやすい。

コロナ禍での事業者支援策

問 須坂市お店限定応援商品券が、消費者へ公平に販売されるための取扱店への通達は。

産業振興部長 参加店募集の際、抽選販売や分散販売の成功事例を示し、公平な販売を促す。7月18日の販売

開始日には、熱中症対策、密を避ける方法、交通障害等の混乱回避等をお願いした。

市より各区への補助金および支援策

問 公会堂建設事業補助金の詳細は。

市民環境部長 新築・改築・増築などの大規模事業は、区の世帯数に応じて補助額が決まっている。1世帯当たりの負担額が区によつて極端な差にならない

ように区分けしている。**問** 公会堂建設に関連する区への補助金増額の考えは。

市民環境部長 多額の一般財源を必要とするため、毎年、各区へ公会堂建設事業補助金の要望調査を行っている。厳しい財政状況の折り補助金の増額は難しい。区の将来的な経費負担を計画的に軽減するため、定期的な補修、長寿命化、長期維持管理計画の検討をお願いしている。



北横町公会堂改修の現場

国道406号の交差点改良見込みは 来年度中に右折車線を設置



荒井 敏 議員

価値評価が怪しい絵画3点を、600万で返礼品付きのふるさと納税寄附金で購入はいかがか

国道406号と403号の問題箇所とその改善計画

問 国道406号のドコモショップ角と、高梨の臥竜線との交差点部の改良事業の見込みは、まちづくり推進部長順調にいけば、来年度

中に暫定ではあるが右折車線の設置ができる予定。
問 新田線に繋がる須坂駅西線との交差点、丸和自動車様角の三差路は踏切が近く信号機もないため、右折車で常に渋滞している。こ

レーンを作るべきと考えるがいかがか。
まちづくり推進部長 現在工事中のドコモショップ角交差点の改良工事を延長し、右折車線を付けるよう建設事務所へお願いする。
問 南原町東交差点から、普願寺通りまでの南原町と坂田町の間を通る辺りは、道幅も狭く歩道もない危険な国道だ。その先の中町交差点までも、歩道は一応有っても段差で歩きづらい。
まちづくり推進部長 家屋が連担しており、歩道整備には多額の費用と時間を要するので、須坂建設事務所は大変困難と回答。
問 国道403号の東横町交差点に右折車線を作る工事は全く手が付けられていない。それならば取り敢えず右折禁止にする事を考えても良いのではないか。
まちづくり推進部長 右折禁止にすれば渋滞は解消するが、周辺道路への影響もあるので合意形成が必要であり難しい。



屋代線跡地 花壇整備箇所



屋代線跡地 草ぼうぼう箇所

問 一応歩道は有るが、狭く片側にしか無い所が多い。また、段差が有りシニアカー等の走行には斜めに傾斜している所は非常に危険だ。段差の解消ができないか。
まちづくり推進部長 マウンドアップ型の歩道は順次改修して、段差のない歩道にしている。
旧屋代線跡地問題
問 歩道及び自転車道

にした、旧屋代線跡地は綺麗に花壇にされてる所もあるが、草ぼうぼうの所が多い。道路部分は砂利で、歩行者も自転車も通りづらい。いっその事、境沢の古川ガードから、北側は国道406号の丸和自動車様角の三差路まで全線を道路にすれば立派な幹線道路になるがどうか。
まちづくり推進部長 将来的にはその様な整備も有り得ると思う。

税金での岡信孝氏の絵画購入は疑問

文化財取得審査会で審査



宮本 泰也 議員

県条例に違反した張り紙を命ずる市長と疑問を持たない職員。市役所は大丈夫ですか？

問 どのように価格決定をするのか。

副市長 芸術上価値の高いものとして、文化財取得審査会において、専門的知識を有する方をお願いする。

子育て政策

問 保育士のフルタイム任用職員の年収は。

教育次長 平均約275万円。

問 保育園のクラス持ち正規職員数は50人。フルタイム任用職員数は61人。人材確保は、フルタイム職員は風邪をひいても有給休暇だ。

教育次長 本年2月から約3%引き上げた。コロナ禍のため発熱等症状がある場合は有給の特別休暇としている。

問 非正規職員が多い職場の保育園長は課長補佐級だ。格差是正、待遇改善を。

教育次長 県内18市

ではほぼ課長補佐級または係長級だ。国・他市の動向を注視する。

問 再任用保育園長の給与は正規時の約6割だ。定年延長に伴い役職から降り、7割程度の新制度と矛盾がある。待遇改善を。

教育次長 給与は県人事委員勧告に準拠し労使交渉を経て条例改正を議会へ上程している。

問 物価が高騰している。給食の食材費に公費を投入している自治体もある。地産地消・無農薬・有機食材の優先の考えは。保育園で卵等を使わないのは疑問。食物アレルギー対応は。

教育次長 現行の給食費単価の範囲内で献立の工夫をしながら提供している。無農薬・有機食材は高価なため厳しい。出来るだけ添加物の少ないものに配慮しつつ安全性を最優先している。

道路の安全・環境等

問 歩道の反射板のはがれ、点字ブロックの破損や臥竜橋脚のポスター掲示への対応は。

まちづくり推進部長 歩道は、修繕について検討する。臥竜橋脚の張り紙は、市長の指示で設置した。県条例で禁止されているので撤去した。

問 市道の状態は非常に悪い。予算確保と市

公式LINEと区の要望との関係は。

まちづくり推進部長 優先順位を定め、計画的に舗装修繕に取り組む。緊急性のあるものは、市公式LINE「各種通報」の活用を。

問 マイクロプラスチック削減対策は。

市民環境部長 容器包装や廃棄物の分別回収を継続し、一層の広報・周知に努める。



水たまりのできる幹線道路



これで良いのか。
穴ぼこだらけの市道

国際交流パーティー開催の可否は

開催は可能

水越 正和 議員

今後は、ウィズコロナ社会と割り切って経済活動を回復させていかねば

問 3回目の新型コロナウイルスワクチン接種率の年別傾向は。
健康福祉部長 65歳以上の接種率は92.5%で若年層に向かつて接種率が低くなり、12歳では30.9%だ。
問 接種率を上げるためにやっている施策は。

健康福祉部長 集団接種会場では、毎週水曜日の夜間に勤労者枠を設けた。また、学生には週末に枠を設ける等の配慮をした。
問 ワクチンを3回接種することで宿泊施設の「県民割り」や海外旅行の帰国時における

待機日免除の特典等を宣伝すべきではないか。
健康福祉部長 重症化予防メソッド等を周知していく。
問 長野県の新型コロナウイルス感染症の感染警戒レベルが2となったので、市有施設の大規模規制緩和をお願いしたい。特に飲食禁止を解除してもらいたい。
市長 5月27日から利用制限の見直しを行った。その結果、利用人数制限はあるものの、飲酒を伴わない飲食を条件付きながら可能とした。
問 公民館を毎週利用していたが緩和された事を全く知らなかった。緩和した旨の広報をどのようにしたのか。
社会共創部長 利用条件の確認の徹底をし、館内展示や広報にも努める。
問 各町の公会堂は、公民館の規制に準じていることが多いので、早急に広報すべきではないか。
社会共創部長 工夫していききたい。

問 中央地域公民館では講座を開催するに当たって、いつまでもソーシャルディスタンスに頼るのではなく飛沫防止用のアクリル板を用意して密な講習会にも対応できるようにしてはどうか。
市長 会派との懇談会でこの件を提案してもらったので、2、3日の内には用意ができてうだ。

問 アクリル板を早速手配してもらって感謝する。ある程度飲食が解除された今、最後にお願したいのは、例年11月下旬に開催していた「国際交流パーティー」を本年は開催してほしいが可能か。
市長 感染防止対策をした上で、酒類の無いパーティーなら可能だ。



準備が調ったアクリル板

なぜ多額な金額を払い続けるのか

岡氏の画業を知ってもらうため



石合 敬 議員

市長は5月市議会報で事実と相違する箇所があると言う。誰が事実を言われて困るのか

- 問** 市民のほとんどが知らない、望んでない岡氏の絵をなぜ高額で買うのか。
- 市長** 600万円の絵は3枚分の価格。1枚分であるかのような誤解を招く発言はしないでもらいたい。作品は岡氏の画業の集大成であり、須坂クラシック美術館にふさわしいと決定したもの。
- 問** 画業の集大成を迎える画家の絵を集めてどうするのか。
- 市長** 集大成だからこそ購入の方向で検討している。岡氏の作品に向かう姿勢や画業全体、クラシック美術館との兼ね合い等を考慮した価値があり、市民に見ていただきたい。
- 問** 岡氏の絵の価値は、
- 市長** 参考本として「美術市場」では1号25万円である。今回審査する作品は縦1・4m×横1・5mの二曲
- 問** 一双屏風3点の大作。
- 市長** 「美術年鑑」でも1号25万円であるが、一般的な販売価格は評価の10分の1であるとの意見も聞くが。
- 市長** 文化財取得審査会で妥当か判断する。
- 問** その審査員は絵の価値みはできるのか。
- 社会共創部長** 芸術性の観点から美術品に深く専門的な知識を有する方々に審査をお願いする予定である。
- 問** 万が一、住民監査になった場合の対応は。
- 市長** 仮定の問題には答えられない。
- 問** 高島屋のような一流デパートが1点500万円の値札を付けた絵を、岡氏は3点でなければ売らないと言ったのか。
- 副市長** 高島屋に確認してはいないが、3点で売りたいとの意向であった。
- 問** 職員が断った購入

を、市長が頼まれて決定したのではないか。

市長 財政状況を考慮し一旦断ったが、しっかりと話し合い、最終的に私が判断した。

市議会の採決に対する市長の発言

問 議長が不信任となつた後、市長はSNSで持論を発信していた。議会に口を出す位だから、今でも時間外に職員へメールを送信しているのか。

市長 読むのは勤務時

間中であると思っている。

須坂ハーフマラソン等のイベント

問 須坂ハーフマラソンは不評のようだ。現役アスリートや専門家の意見を聞いては。

社会共創部長 様々な課題があり、今後の展望を見据えて検討したい。

問 カッタカタまつりも検討すべきでは。

産業振興部長 多方面から検討は必要である。



ど〜しても押し付けたい岡氏の3枚600万円の絵

小中一貫校の義務教育学校とは

9年間を通した教育課程を編成

問 小中一貫校の義務教育学校とは何か。
教育長 9年間を通した教育課程を編成し、系統的な教育を目指す。義務教育学校には、併設型小中一貫校と連携型小中学校がある。

問 うなものか。
教育長 子どもたちが、自分の好奇心から考えたり、工夫したりする中で育まれる。
問 幼保の遊びと小学校の生活科との接続は。
教育長 小学校の生活科の授業は、園での遊びや集団活動に近い

浅井 洋子 議員

手軽に使えるコロナ治療薬と効果が長いワクチンが登場すれば、マスクは徐々に外せる



め、小学校の学びに接続しやすい。
問 個別最適な学び、協働的な学びをどのようにか、進めていくのか。ICTを活用した学習の様子は。
教育長 個別最適な学びを進めるには、子ども一人ひとりの特性や学習進度に応じて指導法や教材等を工夫することが重要。協働的な学びを推進するためには、全員の考えを学級全体で共有しながら学びを深めていくことが必要。GIGAスクール構想推進委員会が中心となり、効果的なICTの使い方やデジタル教材等の研究を進めている。
問 忙しい教員にその指導方法や研修等の負担がかかるのでは。
教育長 子どもたちのためには苦にならない。
問 ICTを活用した学習で、通信環境の無い家庭の児童生徒への支援は考えているのか。
教育長 今後、考えていきたい。

少し手狭になっているように見受けられるが、見直す考えはあるか。
教育長 2025年度に須坂小学校と須坂支援学校の大規模改修を予定。
生活習慣病の原因となる歯周病対策
問 歯周病は、歯を失う原因の1位で、痛み等の自覚症状が出にくく、様々な生活習慣病、アルツハイマー病などに影響を与える。市では成人歯周病検診や妊



効果的な ICT の使い方やデジタル教材等が進む

婦歯科健診を行っているが、検診状況は。
健康福祉部長 成人の8割がかかっていると言われることから、早期発見・早期治療を目的に実施。健診状況は、成人が11・7%、妊婦は20%の受診率。
問 今後は受診率をどこまで想定しているか。
健康福祉部長 受診率の想定はしていないが、歯周病予防は全世代に渡って必要であり、歯科健診の受診を呼びかけていく。

エアレーション設置完了の予定は

年度末までには工事発注



竹内 勉 議員

安倍元首相の銃撃殺害事件、暴力で目的を達成する行動は最悪の民主主義の破壊行為だ

問 22年度予算で1億4千万円計上された。

しかし、稼働までは給湯器等の水漏れが続き修繕にお金もかかる。

一日も早い設置で水漏れを解消してもらいたい。エアレーション設備の設置完了と稼働の予定は。

水道局長 5月から設計業務に着手した。

年度末までには、設置工事の発注ができるようにする。1日も早く稼働ができるよう鋭意努力する。

コロナ、ウクライナ侵略、感染防止と経済再建を一体で

問 ワクチン接種の効果は。

健康福祉部長 発症予防、感染や重症化予防の効果が確認されている。時間の経過で効果は低下する。3回目接種で発症予防の効果

が回復する。接種期限は9月末なので、接種希望者は早めの接種をしてほしい。

問 重症化予防の4回目の接種について、基礎疾患のある18歳から60歳未満の対象者への周知は。

健康福祉部長 事前申請により接種券を発送する。広報須坂6月号とホームページで、基礎疾患に該当する内容や申請方法について掲載した。

申請方法などの案内チラシを作成して、かかりつけ医や市内医療機関に掲示をお願いした。

問 市の独自財源も活用して、収入減の事業者と市民への支援を。

産業振興部長 必要があれば実施していく方針。

2050年CO2排出ゼロで気候危機打開を

問 太陽エネルギー活用の拡充は。

市民環境部長 家庭の太陽光発電システム普及率は約1割、拡大していきたい。蓄電池補助も研究する。

動物愛護の気持ちを大切にした取組を

問 動物愛護の活動を進めているグループへの支援強化を。

市民環境部長 愛護会の活動は人材不足、費用負担の面で解決が進まない等の課題がある。

繁殖制限手術助成事業や、地域猫の不妊去勢手術が安価に受けられる移動手術車と契約する等の支援をしている。クラウドファンディングについては、長野保健福祉事務所や動物愛護会猫部会と調査・研究をする。



ご飯を元気に食べる保護された子猫とママ猫

清掃センターの焼却施設解体へ

跡地を車での一時避難場所に

西澤 えみ子 議員

米子区要望の清掃センターへのアクセス道路拡幅とトンネル内の照明設置の検討を

問 令和2年8月に廃止した清掃センター焼却施設の現状は。
副市長 長野広域連合の広域処理に移行するまで約40年稼働した。現在も粗大ごみ処理施設で不燃ごみを受け入れている。

問 老朽化した建屋や倒壊の危険性がある煙突の解体予定は。
副市長 今後、施設を再活用する予定はなく、設備撤去や残留化学物質の調査等を行い解体の検討をしたが、多額の費用が必要なため、具体的な時期は未定。



解体予定の清掃センター

解体後の跡地を活用し、照明設備や備蓄倉庫等の防災資機材等備蓄施設及び拠点避難地を整備することにより、国の財源措置が受けられる「緊急防災減災事業債」が活用できる見込みとなったため、早急に解体を考えている。
問 米子区から跡地利用の要望はあったか。
市民環境部長 解体はありがたいとの意見や、清掃センターへのアクセス道路（県道）の拡幅やトンネルの照明設置の要望があった。
問 跡地を利用した拠点避難施設はどんな災害を想定しているのか。
副市長 千曲川の洪水

を想定し、災害から一時的に避難し命を守るため、最大車両70台程避難できる避難場所を計画している。
問 今後のスケジュールと事業費について。
副市長 23年度中に焼却施設の解体工事を発注し着手する予定。避難場所の完成は24年度から25年度中の予定で工事費は概ね10億円と考えている。

ふるさと納税返礼品

問 品質管理の徹底や知名度向上に向けたシンボリックなロゴマークデザインの作成状況は。

産業振興部長 本年度中にはロゴマークの利用ができるよう進めている。具体的なデザインとして「信州須坂市」の文字と、市の果物を代表する、「ぶどう」「りんご」「もも」を使ったロゴマークとし、応募は全国から募る予定で広報須坂7月号や市ホームページ・SNS、報道機関等を活用して周知を図る。
問 ロゴマークの商標登録は必要だと思うが、関係もあり、検討していく。



清掃センターへの米子トンネル

地域とともにある学校づくりを

小規模校の存続も選択肢

小中学校適正規模等審議会

問 審議会の目的と取り組みの計画は。

教育長 「新たな学校の姿」をどう作っていくか2年間議論していく。今年度は市民向けアンケートやシンポジウムを計画している。

問 「新たな教育モデル(学びの形)」を進める上での課題は何か。

教育長 例えば、9年間を見通したカリキュラムによる学びは、小中学校の通学区の一致という課題が生ずる。

問 国は「適正規模等に関する手引き」を公表した。その「基準」に基づき学校の統廃合が進められている。どう受け止めているか。

教育長 あくまで検討の際の参考資料とする。問 こうした「基準」を唯一の前提としないということか。

教育長 小規模施設での学びも選択肢の一つだ。どこが存続できるか市民、関係者の意見を聴き、知恵を絞る。

問 2年後の審議会の「答申」と、市の「基本方針」策定の流れは。

教育長 「答申」を受けて、教育委員会が責任をもって、この地域はこうすべき」と「基本方針」を提案する。

小中学校の学校徴収金

問 20年度の徴収金は、小学校約8万2000円、中学校約11万3500円と保護者の負担は重い。期日までに徴収できない実態は。

教育次長 年度を越えての未収金はない。徴収金の2割を占める「教科活動費」のうち、各教科定期テスト代など「全体使用」分の経費は、公費で負担すべきではないか。

教育次長 教材等の必要性を再検討し、保護者負担の軽減に務める。

問 就学援助制度の見直しで、中学校の修学旅行費の事前支給を。

教育次長 実績額のため、事前支給は難しい。

問 旅行会社1年間の積立をする実態もある。市が代行契約する等庁内業務の工夫・改善を。

教育次長 現時点では課題があり難しい。

生活困窮者と生活保護行政

問 「困ったらぜひ相談を」の呼びかけを。

健康福祉部長 市ホームページに掲載している制度や相談窓口紹介などを改善する。

問 「しおり」の記述を『扶養義務が期待できない者』と判断される場合は、直接照会が行わない」と改定を。

健康福祉部長 検討する。

久保田 克彦 議員

核兵器禁止条約・締約国会議が開かれた。被爆国日本は不参加。広島・長崎 77 年目の夏が来る



～豊かで考え深くたくましく～
豊丘小学校

家計急変世帯に10万円給付を

住民税非課税相当世帯に給付

物価高騰等に対する地方創生臨時交付金の活用

問 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、住民税非課税世帯と同様の事情にある世帯（家計急変世帯）に10万円給付を提案するが

支給対象になるのか。
教育次長 令和4年1月以降に家計が急変し、住民税非課税相当の収入となった世帯に10万円の給付をする。

高騰による給食費値上げを抑えるため、地方創生臨時交付金を活用できるとしているが、当市はどうするのか。
教育次長 中学生までの子ども1人につき3万円を須坂市子育て応援特別給付金で支給。

堀内 章一 議員

公共施設だけではなく、民間企業でもサニタリーボックスを設置する動きが出ています

太陽光パネル大量廃棄時代到来

問 使用済み太陽光パネルの中には、鉛やカドミウムといった有害物質を含むものもある含む成分によって廃棄処理の仕方が変わるが、パネル廃棄の実態調査をしているのか。
市民環境部長 市としては調査を行っていない。平成29年、国が実態調査を行い、損壊パネルの感電等の危険性について、地方公共

サニタリーボックス設置

団体や家屋解体撤去事業者に認識が薄く、地域住民への注意喚起も未実施であったことの事例がある。

問 男性に多い膀胱がんや前立腺がんの治療後の生活に欠かせない尿漏れパット。外出先で尿漏れパットを捨てるところがない。水分を含み重くなった尿漏れパットを持つ

ったままゴミ箱を探す。しかし、男性トイレの個室には汚物入れ（サニタリーボックス）が設置されているケースがほとんどない。公共施設での男性用個室トイレのサニタリーボックス設置はどのようになっているのか。
総務部長 先日、設置の要望があった本庁舎と市役所西側の防災倉庫下の男性用トイレに設置した。



防災倉庫下の男性用トイレに設置

6 月定例会の議決結果

賛否が分かれた案件

議案等名		議決結果	新風共創会			輝奏会			共産		無所属ク		自民・公明クラブ				貴和会		シ		
			宮本泰也	荒井敏	西澤えみ子	中島義浩	浅井洋子	岡田宗之	竹内勉	久保田克彦	佐藤壽三郎	宮坂成一	塩崎貞夫	堀内章一	牧重信	荒井一彦	古家敏男	霜田剛	水越正和	酒井和裕	石合敬
請願第 1 号	再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書提出についての請願 (賛成 9 : 反対 8)	採択	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	-	●	○	○	●	○	●	●	△
請願第 2 号	「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書」採択を求める請願 (賛成 16 : 反対 2)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	○	●	○	○	○	○	○
請願第 3 号	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書」採択を求める請願 (賛成 16 : 反対 2)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	○	●	○	○	○	○	○
意見書第 1 号	再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書 (賛成 9 : 反対 8)	採択	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	-	●	○	○	●	○	●	●	△
意見書第 2 号	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書 (賛成 16 : 反対 2)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	○	●	○	○	○	○	○
意見書第 3 号	さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書 (賛成 16 : 反対 2)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	○	●	○	○	○	○	○

☆ ○は賛成 ●は反対 △は退席 ☆ 議長 塩崎貞夫 は可否同数以外は採決に加わらない
☆ 会派名の略称：無所属ク→無所属クラブ 共産→日本共産党 シュブ→シュプリング

全会一致による可決案件

番 号	件 名	番 号	件 名
承認第 1 号	専決処分の承認（市税条例の一部改正） 商業地等に係る固定資産税の課税標準額の加算額の率を令和 4 年度に限り、100 分の 2.5 に引き下げる	議案第 4 4 号	市税条例等の一部改正 住宅借入金等特別税額控除の適用期限を 4 年間延長等
承認第 2 号	専決処分の承認（市都市計画税条例の一部改正） 商業地等に係る都市計画税の課税標準額の加算額の率を令和 4 年度に限り、100 分の 2.5 に引き下げる	議案第 4 5 号	都市計画税条例の一部改正 引用する条項を改める
承認第 3 号	専決処分の承認（2022 年度一般会計補正予算第 2 号） 7,956 万 5 千円 子育て世帯生活支援特別給付金（子ども 1 人につき 5 万円）支給に必要な経費	議案第 4 6 号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正 施設等利用費の法定代理受領を実施した特定子ども・子育て支援の提供者が認定こども園、幼稚園等である場合は、教育委員会及び保護者に対する特定子ども・子育て支援提供証明書の交付を不要とする
議案第 3 7 号	2021 年度市道福島東畑線道路改良工事変更請負契約の締結 変更前 3 億 3,966 万 9 千円 変更後 4 億 2,900 万円	議案第 4 7 号	地方活力向上地域における固定資産税の税率の特例に関する条例の一部改正 地方活力向上地域等特定業務施設整備計画の認定期間を令和 5 年度まで 4 年間延長等
議案第 3 8 号	水槽付き消防ポンプ自動車の取得 金額：4,862 万円 相手方：株小林ポンプ防災	議案第 4 8 号	水道事業給水条例の一部改正 水道メーターの口径が 150 ミリメートルの場合の基本料金を新たに定める
議案第 3 9 号	凍結防止剤散布車の取得 金額：2,431 万円 相手方：株前田製作所長野営業所	議案第 4 9 号	2022 年度一般会計補正予算第 3 号 5 億 1,795 万 5 千円 (新型コロナウイルス 4 回目追加接種実施経費、住民税非課税世帯へ 1 世帯 10 万円を支給する臨時給付金に係る経費)
議案第 4 0 号	賑わい創出拠点やまじゅうの指定管理者の指定名称：(株)U.I.international 指定期間：令和 4 年 7 月 1 日から令和 7 年 6 月 30 日まで	議案第 5 0 号	2022 年度一般会計補正予算第 4 号 2 億 2,458 万 3 千円 (中学生までの子ども 1 人につき 3 万円（所得制限なし）の子育て応援特別給付金を支給するための事業費、柔道場・剣道場等の外トイレ洗面台の自動水栓化工事費等)
議案第 4 1 号	市道の認定 市道 2 路線を認定		
議案第 4 2 号	市道の変更 市道 1 路線の区域等を変更		
議案第 4 3 号	印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正 個人番号カードで多機能端末機による印鑑登録証明書の交付を受けることができる規定を加える、印鑑登録証の記載事項を改める		

2021 年度 政務活動費報告

須坂市議会の政務活動費は、1人当たり年額18万円(月額15,000円×12カ月)が上限です。
議員が政策立案や政策提言力を高めるため、調査研究活動を行う際の経費です。

会派名	新風共創会	輝奏会	日本共産党	無所属クラブ	自民・公明クラブ	貴和会	志政会	須坂市民クラブ
人数	4名	3名	2名	1名	5名	2名	1名	1名
交付額 (1人年額18万円)	720,000	540,000	360,000	180,000	900,000	360,000	180,000	180,000
使途項目	調査研究費	243,528	244,078	9,052	0	210,635	161,652	0
	研修費	4,000	0	5,500	0	32,500	0	0
	広報費	0	0	11,000	0	0	0	0
	資料購入費	25,443	26,724	110,003	55,369	61,225	45,813	41,808
	事務所費	85,954	71,088	67,689	20,482	335,546	40,822	22,658
合計	358,925	341,890	203,244	75,851	639,906	248,287	26,903	64,466
会派負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
政務活動費の残額	361,075	198,110	156,756	104,149	260,094	111,713	153,097	115,534

会派別議員構成 (2021年4月～2022年3月)

- ◆ 新風共創会 …… 宮本泰也 荒井 敏 西澤えみ子 石合 敬
- ◆ 輝奏会 …… 中島義浩 岡田宗之 浅井洋子
- ◆ 日本共産党 …… 竹内 勉 久保田克彦
- ◆ 無所属クラブ …… 佐藤壽三郎
- ◆ 自民・公明クラブ …… 堀内章一 古家敏男 牧 重信 荒井一彦 霜田 剛
- ◆ 貴和会 …… 水越正和 酒井和裕
- ◆ 志政会 …… 塩崎貞夫
- ◆ 須坂市民クラブ …… 宮坂成一

使途項目の説明

- ▶ 調査研究費 市の事務、地方行財政等に関する調査研究や調査委託に関する経費
- ▶ 研修費 研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
- ▶ 広報費 調査研究等の活動や市政について、住民に報告するために要する経費
- ▶ 資料購入費 図書、資料等の購入に要する経費
- ▶ 事務所費 事務所の設置、管理に要する経費

インター周辺等開発特別委員会 6月27日

インター周辺等開発用地の現地調査のうち、特別委員会を開催し、事業の進捗状況について副市長から報告を受けた。

(1) 観光集客施設用地

(5月30日現在)

● 造成工事中 進捗率約73%

9月完了予定

(2) 物流関連産業用地

(5月30日現在)

● 造成工事中 進捗率約27%

12月完了予定

(3) ものづくり産業用地

(5月30日現在)

● (株)鈴木 建築工事中

11月完了予定

● オリオン機械(株) 造成工事中

進捗率約65% 8月完了予定

(4) ものづくり2次用地

● 3月18日 農振除外、井上・九反田地区地区計画 決定

● 用地取得の状況

一部開発エリアを縮小し、地権者、進出予定企業と協議、調整中
農地転用、開発行為については調整後、申請の予定



【市議会の構成】

市議会は、年4回（3月、6月、9月、12月）定期的に開催される「定例会」と、必要の都度開催される「臨時会」での本会議（※1）を中心に運営されますが、議案をより詳しく専門的に審査するため、3つの常任委員会（※2）をはじめ目的に応じ各種委員会（※3）が設けられています。

（※1）本会議

議案などを審議し、議会の最終的意思を決定する最も重要な会議です。市長が議案の提案理由を説明したり、議員が質疑や一般質問を行ったりします。

（※2）常任委員会

総務文教、経済建設、福祉環境の3常任委員会が設けられており、それぞれ所管する事業の調査・研究や条例や予算などを審査し、その結果を本会議で報告します。

（※3）その他委員会

議会運営委員会、市議会広報特別委員会、予算決算特別委員会、インター周辺等開発特別委員会、市議会議員選挙の課題等検討特別委員会、市議会デジタル活用推進特別委員会

● 定例会の開催日 (2021年1月1日～12月31日)

名 称	会 期
3月	2/22～3/19 (26日)
6月	6/7～6/30 (24日)
9月	8/31～9/28 (29日)
12月	11/22～12/14 (23日)

会派とは

政策や政治上の主義主張を同じくする議員が集まり、政治活動を行うことを目的として、市議会に会派届出をしている団体を「会派」といいます。現在、須坂市議会には7つの会派があります。（詳細は22ページ）

【市議会議員の現状】

- 議員の定数：20人（現員数は19人）
※議員になる資格：選挙権を有する満25歳以上の市民
- 議員の任期：4年（現議員の任期は2019年2月11日から2023年2月10日まで）
- 年齢別議員数（2022年4月1日現在）（補足：うち女性議員は2人）

年 齢	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳～	平均年齢
人 数	0 人	1 人	10 人	8 人	68 歳 6 か月

● 当選回数別議員数

当選回数	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回
人 数	2 人	7 人	5 人	4 人	0 人	1 人



現職議員のつばやき

ー やりがい ー

今まで以上に人と人とのつながりの大切さが分かった

市民の要望を直接行政に届け、実現できた時の喜び

市民の皆さんから「ありがとう」の言葉をもらったこと

行政視察や研修会等で学び、成長できた



教えて！議会

「須坂市議会」

須坂市花と緑のまちづくり事業
マスコットキャラクター
「かなちゃん」

【市議会の主な仕事】

(1) 議決

市議会は、市長や議員から提出された議案などを審議し、その可否を決定します。このように議会の意思を決めることを「議決」といいます。市議会の議決を得なければ、市長は事業を執行できません。

〈市議会に提出される主な議案〉

① 条例

須坂市の法律ともいうべきものです。内容によっては、市民の権利を制限したり、義務を課する場合もあります。また、市民税をはじめ上下水道料金や、いろいろな貸付制度なども条例で定められます。

② 予算

須坂市の家計にあたり、収入(歳入)と支出(歳出)の見積りです。予算の提出は市長が行います。この予算が議決されて初めて各種の行政が具体的に進められます。また決算の認定も議会にはかられます。

③ 契約

須坂市が結ぶ契約のうち特別なもの、予定価格1億5千万円以上の工事又は製造の請負契約や、2千万円以上の財産の取得・処分は議会の議決が必要です。

④ 同意

副市長・監査委員・教育長・教育委員会委員など市長が選任する重要な人事は、議会の同意を得なければなりません。

⑤ 意見書

公益に関する(市民生活に大きく関わる)ことについて、市議会の意見を関係する行政庁(主に政府関係・県)に提出します。

⑥ 決議

政治的な効果を期待して、市議会の意思を内外に明らかにするものです。

(2) 請願・陳情の審査

市議会は、市政についての市民の希望などを請願書・陳情書の形で受理します。これらの請願・陳情については、慎重に審査し採否を決めます。採択されたもののうち、執行機関が措置することが適当なものは市長に送付し、その処置経過の報告を受けています。

(3) 一般質問

市政の方針や行政が公平かつ効率的に運営されているか、議員は本会議で一般質問を行い、市側の答弁を求め、これらを明らかにします。

現職議員のつばやき

— 大変なこと —

選挙活動はお手伝いの皆さんに迷惑を掛けてしまう

常に議員という肩書を背負って行動しなければならない

若い議員が多く登用されるような議会づくりを望むが、難しい

忙しくなって自由に使える時間が減った

子育てママの声

子育て支援センターにおじゃましました。
「ズバリ！新しい子育て支援センターはどうですか？」

伊藤麻由子さん・^{ことば}琴春ちゃん (塩川町)

新しい子育て支援センターに遊びに来たのは今日で2回目。施設は広く、とてもきれい。涼しくて子どもと一緒に過ごしやすい。大満足です。好きなおもちゃもたくさんあるし、ランチコーナーやおひるね室もあり、1日楽しめるのでこれからも利用したいと思います。



酒井愛実さん・^{みらん}実蘭ちゃん・^{だんく}弾功くん (村石町)

新しい子育て支援センターに来るのは3回目ですが、中央児童センターもたまに利用しています。置いてあるものが違ったり、外遊びができたり、両方とも良い所があるので行き来できるのはうれしいです。新しい施設は、年齢に関係なく、子どもたちが遊んでいる様子を見渡せるので安心。隣にカフェがあるのもいいですね。

令和4年 9月定例会 会期日程(予定)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴される方は備え付けのアルコール消毒液での手指の消毒・マスクの着用にご協力をお願いいたします。

月日・曜日	開議時刻	摘要
8月30日(火)	10:00	開会
9月 5日(月)	9:00	予算決算特別委員会(総括質疑)
6日(火)～ 9日(金)	9:30	一般質問
12日(月)～ 20日(火) (17日～ 19日は休会)	9:00	分科会・常任委員会審査
22日(木)	14:00	予算決算特別委員会
27日(火)	10:30	閉会

一般質問の通告要旨は9月2日以降、地域公民館等に配置します。
なお、上記日程は都合により変更する場合があります。
※託児・手話サービスがあります。(事前に議会事務局まで連絡願います)

スマホで「こんにちは須坂市議会です」
スマートフォンやタブレット端末などから市議会報を
ご覧いただけます。

App Store または Google Play からダウンロード

マチイロダウンロードページはこちらから



暑い議場にさわやかな花のオアシス

＼ 始めました /

facebook・Twitter

議会の予定や結果などを
お知らせしています。

「こんにちは須坂市議会です」への
ご意見・ご感想は下記へ

須坂市議会事務局

電話:026-248-9014

FAX:026-248-3365

E-mail:s-gikaijimukyoku@city.suzaka.nagano.jp



編集後記

新型コロナウイルスも3年目に入り、一向に終息の目途が絶たない状況下で、ワクチン3回目接種が進み、市では4回目の接種を進めていく方針とされています。しかし、今までの接種率は若年層が低く、若い方にも是非、接種をしていただきたいと思っています。

須坂市議会も来年2月に市議会議員選挙があり任期も残りわずかとなり、市議会報も今回を含め残り3回となりました。議員のなり手不足を解消しようとする市議会報でも議員の仕事内容等を紹介してきましたが、須坂市も人口減少、少子高齢化が進み、様々な問題を抱えています。須坂市の活力あるまちづくりのために若い方の力に期待しています。(酒井)

市議会広報特別委員会
委員長 竹内 勉
副委員長 岡田 宗之
委員 荒井 重彦
宮本 一彦
酒井 裕成
宮坂 成一